

# 宮 崎 県 育 英 資 金

～ 貸与型奨学金であなたの学校生活を応援します ～

## 宮崎県育英資金とは

向学心に富み、優れた素質を有する学生又は生徒であって、経済的理由により修学が困難なものに対し、育英資金を貸与することにより、将来有能な人材を育成することを目的としています。

※ 育英資金は、学生・生徒本人が借りるものであり、卒業等により貸与が終了した後は返す必要がありますので、保護者と十分話し合ってから申し込んでください。

## 貸与月額一覧

育英資金の種類、学校種別及び通学方法によって、3つの月額から選択できます。

### 【高等学校・高等専門学校・専修学校（高等課程）】

一般育英資金 ※括弧内は、例として3年間借りた場合の総額

学校種別	通学方法	貸与月額		
国公立	自 宅	18,000円 (648,000円)	14,000円 (504,000円)	9,000円 (324,000円)
	自宅外	23,000円 (828,000円)	18,000円 (648,000円)	12,000円 (432,000円)
私 立	自 宅	30,000円 (1,080,000円)	23,000円 (828,000円)	15,000円 (540,000円)
	自宅外	35,000円 (1,260,000円)	27,000円 (972,000円)	18,000円 (648,000円)

### 【高等学校・高等専門学校・専修学校（高等課程）】

へき地育英資金 ※括弧内は、例として3年間借りた場合の総額

学校種別	通学方法	貸与月額		
国公立	自 宅	27,000円 (972,000円)	21,000円 (756,000円)	14,000円 (504,000円)
	自宅外	38,000円 (1,368,000円)	29,000円 (1,044,000円)	19,000円 (684,000円)
私 立	自 宅	34,000円 (1,224,000円)	26,000円 (936,000円)	17,000円 (612,000円)
	自宅外	45,000円 (1,620,000円)	34,000円 (1,224,000円)	23,000円 (828,000円)

### 【大学】

※括弧内は、例として4年間借りた場合の総額

学校種別	通学方法	貸与月額		
国公立	自 宅	44,000円 (2,112,000円)	33,000円 (1,584,000円)	22,000円 (1,056,000円)
	自宅外	50,000円 (2,400,000円)	38,000円 (1,824,000円)	25,000円 (1,200,000円)
私 立	自 宅	53,000円 (2,544,000円)	40,000円 (1,920,000円)	27,000円 (1,296,000円)
	自宅外	63,000円 (3,024,000円)	48,000円 (2,304,000円)	32,000円 (1,536,000円)

### 【短期大学・専修学校（専門課程）】

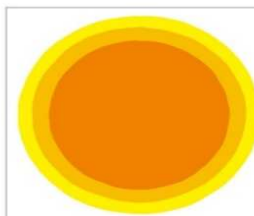
※括弧内は、例として2年間借りた場合の総額

学校種別	通学方法	貸与月額		
国公立	自 宅	44,000円 (1,056,000円)	33,000円 (792,000円)	22,000円 (528,000円)
	自宅外	50,000円 (1,200,000円)	38,000円 (912,000円)	25,000円 (600,000円)
私 立	自 宅	52,000円 (1,248,000円)	39,000円 (936,000円)	26,000円 (624,000円)
	自宅外	59,000円 (1,416,000円)	45,000円 (1,080,000円)	30,000円 (720,000円)

育英資金の申込みは、在学する学校を通して行います。

育英資金の種類・申込みの要件や、募集期間、返還等については、裏面をご覧ください。

〒880-8502 宮崎市橘通東1丁目9番10号  
(県庁3号館1階)  
宮崎県教育庁財務福利課育英資金室  
電話番号：0985-32-4472  
※受付時間 8:30～17:15



日本の  
ひなた  
宮崎県

## 育英資金の種類 申込みの要件

「一般育英資金」と「へき地育英資金」の2種類があります。  
申込みには、次に掲げる要件を 全て満たす必要があります。

一般育英資金	へき地育英資金
本人が、次に掲げる学校のいずれかに在学していること。 ○ 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、高等専門学校、専修学校（高等課程） ○ 大学、短期大学、専修学校（専門課程）	本人が、次に掲げる学校のいずれかに在学していること。 ○ 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、高等専門学校、専修学校（高等課程）
本人の主たる生計維持者が、宮崎県内に居住していること。	本人の主たる生計維持者が、「へき地手当等に関する規則」で定める宮崎県内のへき地に居住していること。
向学心に富み優れた素質を有しながら、経済的理由により修学が困難であり、在学する学校の長が推薦すること。 ※ 家計基準や成績基準があります。また、借用に当たっては、連帯保証人2人が必要です。 詳細は、在学している学校又は表面記載の連絡先にお問合せください。	

## 採用の種別 ・募集期間

育英資金の申込みは、在学する学校を通して行います。  
初回の送金は、貸与が決定し、借用証書の提出が完了した後になります。  
送金は3か月分ずつ行います。（送金時期：4月、7月、10月、1月。但し、初回送金については異なります。）

在学採用	予約採用	緊急採用
募集期間：3月から4月下旬頃 在学学生を対象とした採用です。	募集期間：7月から9月下旬頃 進学を希望する中学校3年生を対象とした採用です。 ※ 中学校…中等教育学校（前期課程）、特別支援学校（中学部）及び義務教育学校（後期課程）を含みます。	募集期間：随時 生計維持者の失職・死亡・病気、又は、火災・風水害などによる家計急変等のため、緊急に貸与を必要とする在学学生を対象とした採用です。

## 返還期間

貸与が終了して6か月が経過した後に返還が始まります。  
返還の期間は、貸与を受けた期間の4倍の期間以内（20年を限度）となります。  
返還金は、後輩の生徒達が育英資金を利用する際の貴重な財源となります。  
返還について十分理解し、返還計画を立てた上で活用してください。

- 返還例：一般育英資金高校自宅通学で3年間利用したとき…返還の期間は貸与終了後、12年間以内（18歳で卒業の場合、返還期間は18歳から30歳まで）

返還方法を月賦とした場合の返還月額 貸与月額18,000円の時 → 4,500円  
貸与月額30,000円の時 → 7,500円

- 育英資金は無利子ですが、納期限を過ぎると延滞利息が加算され、連帯保証人にも滞納額の一括請求を行います。その後も返還がない場合は、返還残額の一括返還請求や法的措置等を行います。

## 参考 ～育英資金以外の修学支援制度～

※ 各制度の詳細については、それぞれの制度の実施先へお問合せください。

育英資金の他、下記のような修学支援制度があります。修学支援制度には貸与型と給付型があり、貸与型の場合、基本的に返還が必要となります。

### 【高校・高等専門学校・専修学校高等課程対象】

- 《給付型》授業料支援制度 ※ 県育英資金と併用可
- 《給付型》高等学校等奨学給付金 ※ 県育英資金と併用可
- 問合せ先 公立学校の場合：県高校教育課 私立学校の場合：県みやざき文化振興課

### 【大学・短大・専修学校専門課程対象】

- 《給付型・貸与型》日本学生支援機構奨学金 ※ 第一種、第二種奨学金（貸与型）は県育英資金と併用不可
- 《貸与型》公益財団法人宮崎県奨学会奨学資金 ※ 県育英資金と併用不可
- 問合せ先 日本学生支援機構

（電子ブックこちら→）

上記制度や、母子父子寡婦福祉資金、生活福祉資金など、「桜さく成長応援ガイド」（宮崎県こども家庭課作成）で紹介していますので、参考にしてください。

